




THE
BEST
OF
THE
BEST

HAPPY


sarahiko ♥ misaki ♥ Kfanbook#017

FRIENDS



昔からの習慣という
ものは何年経つても
変わらないものだとも

感慨深く思う



よお猿比古

久しぶりだな

忙しいところ
わざわざ
悪かったな

別に…

ちょうど案件が
一区切りだったし

お

そしたら
タイミグ
良かったの
かな…

仕事は
大丈夫なのか？

……髪

のびたな



そんじやま



だいぶほつたら
かしちまつて
たからな



ん...



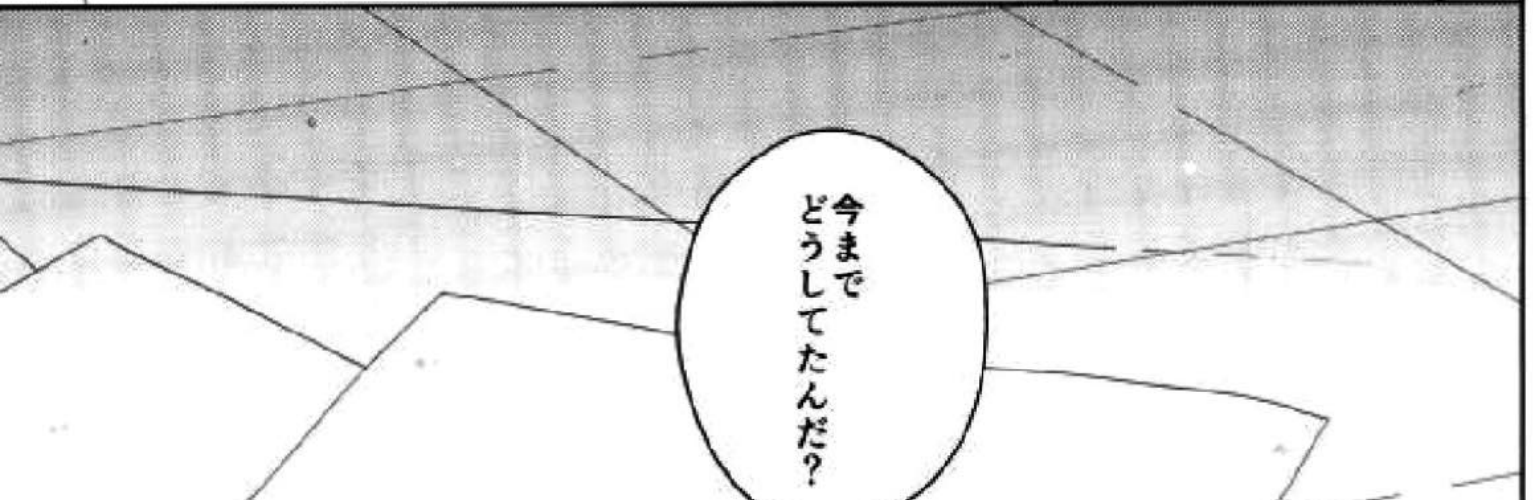
いつも通り
頼むわ

始まりは
中学時代

同居を始めて
しばらく経った頃
のこと



サル...







「お客サマ今日は
どんな髪型に
しますか？」

えっ

ええつとお

今流行りの
ゆるふわでかわい
感じにしてくれ
ますか？



ノリノリじゃ
ねーか……っ

ってなに
させるん
だよ！！

トカ

オン



トカ



お前にまかせるから
適当にやってくれよ

そういうのが
一番困るんだけど



…俺はお前が
どんな髪型になっ
ても見捨てない
から安心しろよ

はあ!?

やめろよ
このタイミングで
怖いこと言うの
…!

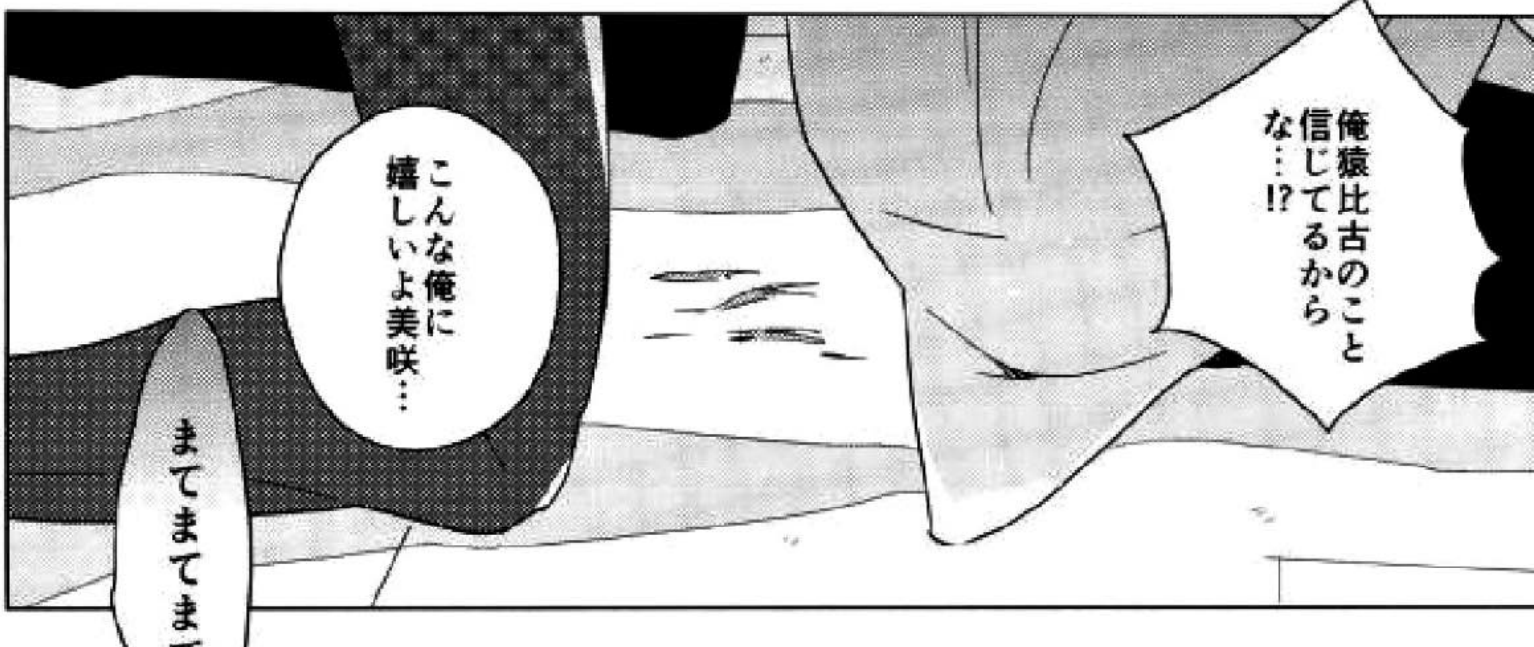


失敗して
とんでもない髪型に
なったらどうすんだよ



当然のように
俺を信用して

疑わない



俺猿比古のこと
信じてるから
な…!?

こんな俺に
嬉しいよ美咲…

まてまてまて

家族以外には
触れられては
こなかつた髪

それを今
俺が触れている

そういうの

こいつはなんにも
考えてないん
だろうな

俺はこいつの
特別なんだって
ことういうとこ
で感じる

美咲

目つぶって

ん







できたぞ

……



そっちじゃなくさっきの！

マジでびっくりするから不意打ちでああいうことすんのやめろよ

不意打ちじゃないかなければいいってこと？

なっ



…オイ

なんだよ仕上りに文句あんのかよ



わかってんのかよ…



不意打ちじゃなくてもダメに決まってるんだろ！！

ぎゃあぎゃあうるせえな

さっき確認し

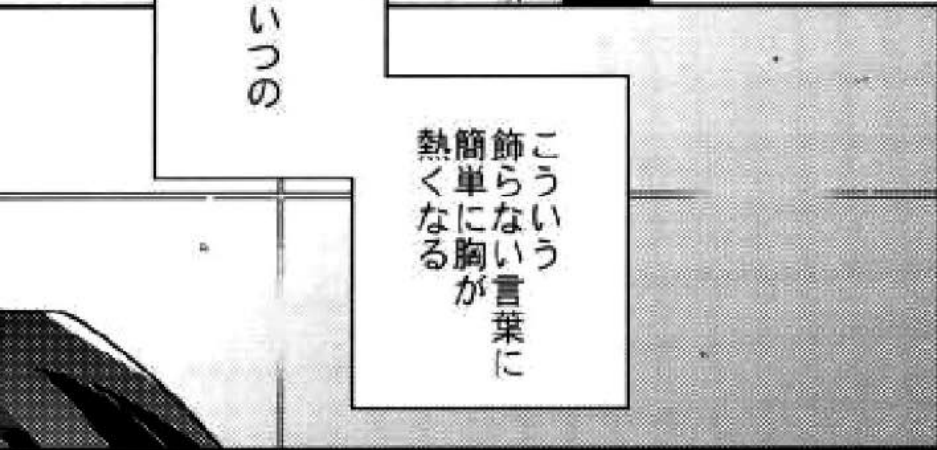




信用できるっ
ていうか



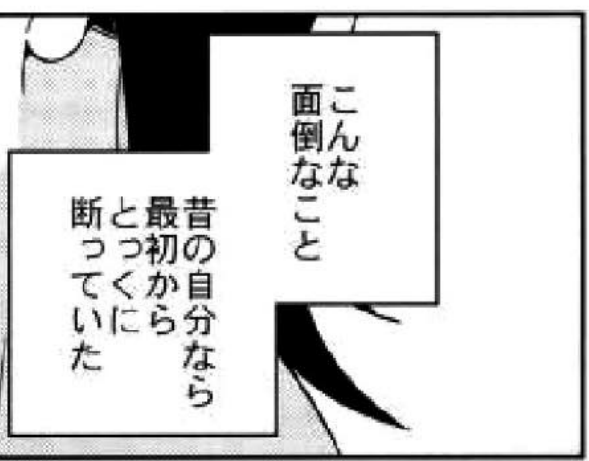
そういうつもり
じゃなくて...っ



ここういう
飾らない言葉に
簡単に胸が
熱くなる



ふ、



こんな
面倒なこと
昔の自分なら
最初から
とっくに
断っていた



ーわかってるよ



仕方ねえから
これからはお前
専属美容師に
なってやるよ

果たして



ーおう！

サンキュな
猿比古！

こういのも
悪くないと
思ってしまう
なんて



その時
感じたのは
独占欲か

まよとこ

優越感か



俺のキャラ
じゃねえな



あ

お返しに俺
お前の髪切
やるよ

絶対やだ

だんよん

元々の美咲の髪型に
こだわっていたわけではないが
俺は基本的に美咲の髪型を
変えるような
切り方をすることはなかった

純粹に今までの髪型が
よく似合っていると思っていたのだ

美咲からも特に不満の聲が
上がることはなかった
だから吠舞羅に入った後も
変えようとすることはなかった

ただ それだけのことだった

それだけのことだと 思っていた

今思えば

一種の願掛けのような
ものをしていたのかも
しれない、なんて。

今回は思い切って髪型変えてみようかなって思ってるんだけどどうかな？

十束さんが短いのも似合うんじゃないかって言ってくれてよ！

ーはあ…？
十束さんの適当な言葉を本気にしたのかよ

めったに褒められたりしないからって簡単な乗り気にならな…

ほんと単純だなお前

なっ…

なんでそんな言い方すんだよ！？

ただ俺は髪型変えてもいいじゃないか！

その密かな「呪い」はあつさりと彼によって破られた

猿比古！

髪の毛切ってくれよ

—ずっと
変わらな
いと思
つてた



頑なに髪型を
変えようと
しなかつたのは
俺のエゴだ

俺は俺で

だけど

それももう
終わりだ

美咲は美咲の
ままでいるのだと

信じて
疑わなか



誰かに
変えられてしまう
くらいなら

いっそ

猿比古

…なんで
謝ってんだ？

お前本当は
俺が髪切るの
嫌だったんだろ？

……なに

ごめん

お前：
俺の前の髪型
好きなんだろ？

だから俺も
無理して変える
つもりなんて
なかったって
いうか：

似合っていて
言ってくれて
たし：

お前がそんな
嫌がると思っ
て

今日たまたま
十束さんが言っ
てくれたから
気まぐれの
つもりで：

：嫌がって
ねえよ

嫌がってる
だろ

ひでえ顔して
嘘ついてん
じゃねえ

俺がどんな
顔してるか

見えてね
だろうが

だから...

いふこ



いふこ

短いのも
悪くないの

と悪

え...？

ただそれを
他人に言わ
簡単に鞠呑
してるお前
ムカついた
に

それだけ

そっか...

うん

ごめん

俺たちは

変わ

0

確実に
近い未来

きっと

俺はそれになん
耐え切れな
くつてしま
うんだろ
う

美咲

髪型とか…

変えたいなら
言ってくれ
俺が切っ
てやれば

…だから
誰にも

俺以外に
切らせない
で

どうせ
変わっ
てしま
うなら

こいつが
瞬間を
少し
でも
俺の手
で

これか
やっ
つ
か
る
か

俺の言葉が
少しでも
こいつに
なれば

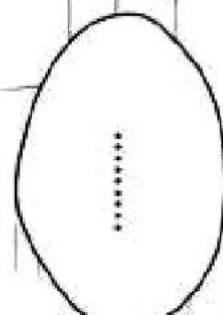
「それから
吠舞羅を裏切り

セプター4になった
俺は当然その
「約束」はなかつた
ことになつていて
思つていた

が

意外にも
美咲は律儀な
男だった

お前が自分以外に
切らせんじゃねえっ
て泣きながら頼んで
きたんだろが！





…仕方ねーから
自分で切ってた



随分と自分の都合のいいように記憶を改ざんされたものだ

今までは？



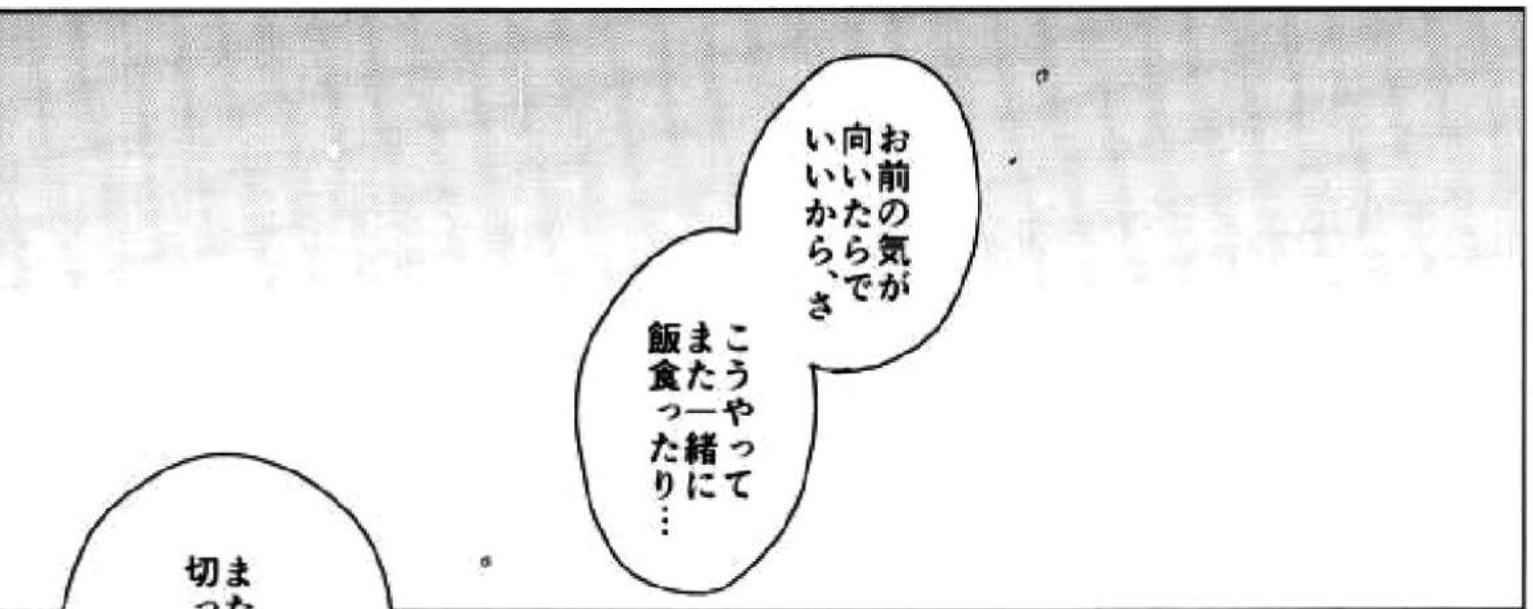
…なあ



不器用な
くせに

っオメーがっ

そっちにいつて
なかつたら何も
問題なかつたん
だよ…



お前の気が
いいからさ

こうやって
また一緒に
飯食ったり…

また俺の髪も
切ってくれよ



お前は俺の専属美容師なんだろうが

自分で言ったことの責任くらい取りやがれ

そう

泣きそうな顔で言うから

少しばかり絆されてしまった

ぶっちゃけお前に頼まなくてももう自分で切れるから必要ないんだけどな

まっ約束しちまったから仕方ねえっつうか？

お前が泣きながら「猿比古に髪の毛切ってほしいです」ってお願いしてきたんだろうが

そんなこと言ってるの！

ふさけ



俺たちは
変わったは

年齢も

立場も

関係も

だけど

こうして
いつまでも
変わらないもの
もある

美咲
：ああそうだ

お返しに
俺の髪
も切ってよ

こういう
変化なら

悪くない



HAPPY

20160214 ♥ Kfanbook
presented by heavydos/shino

END